

○出演者プロフィール（敬称略）

パネリスト

青柳 正規（あおやぎ まさのり） 文化庁長官



大連生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業後、ローマ大学に留学、古代ローマ美術史・考古学を学ぶ。古代ギリシャ・ローマ美術史研究の第一人者として、30年以上にわたり、地中海各地の遺跡を発掘調査。東京大学副学長、国立西洋美術館長を経て平成 25 年 7 月に文化庁長官に就任、現在に至る。東京大学名誉教授。日本学士院会員。平成 18 年に紫綬褒章を受賞。

デービッド・アトキンソン ㈱小西美術工藝社代表取締役社長／京都国際観光大使



イギリス生まれ。英・オックスフォード大学卒業。ソロモンブラザーズ証券会社、ゴールドマン・サックス証券会社を経て、平成 21 年、神社仏閣や美術品などの修復を手掛ける小西美術工藝社に入社。国宝や重要文化財の補修に精力的に取り組む。平成 23 年、同社代表取締役社長に就任。平成 27 年、京都国際観光大使に就任。著書に「イギリス人アナリスト日本の国宝を守る」など。

竹宮 恵子（たけみや けいこ） 京都精華大学学長／漫画家



徳島県生まれ。昭和 43 年、「週刊マーガレット」（集英社）の新人賞に佳作入選した『リンゴの罪』でデビュー。代表作『風と木の詩』『地球へ...』で小学館漫画賞受賞。平成 12 年に京都精華大学の教員に就任。マンガ制作の技術指導に加え、カリキュラムや教材作成などマンガ教育の体制づくりに尽力。同大学マンガ学部長を経て平成 26 年から現職。

楽 吉左衛門（らく きちざえもん） 陶芸家／楽家 15 代



京都市上京区生まれ。東京藝術大学卒業後、2 年間のイタリア留学を経て、昭和 56 年に十五代楽吉左衛門を襲名、現在に至る。平成 13 年に京都府文化功労賞受賞。平成 19 年に開館した佐川美術館「楽吉左衛門館」では、建築設計創案・監修を行い、第 17 回 AACA 賞（日本建築工芸美術協会）、第 50 回 BCS 賞（社団法人建築協会）など多数の賞を受ける。

コーディネーター

宗田 好史（むねた よしふみ） 京都府立大学生命環境学部教授



法政大学工学部建築学科卒業。同大学院を経て、イタリア ピサ大学・ローマ大学大学院にて都市・地域計画学専攻、歴史的都市保存計画、景観計画、都市商業政策を研究。歴史都市再生政策の研究で、工学博士（京都大学）。国際連合職員を経て、現職。国際記念物遺産会議（ICOMOS）日本委員会理事、東京文化財研究所客員研究員などを務める。